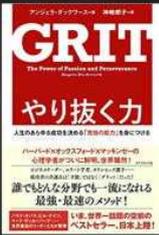


全校集会での校長講話のスライドー全13枚公開ー

7月20日（金）、夏季休業前の全校集会は、**猛暑対策**として、昨年と同様に総合実践室から各教室への**ネット生中継**で実施しました（1年次生のみ実践室）。校長講話の題は「**一人の哲学者の言葉と、一つの英単語**」、約18分間のプレゼンでした。途中ペアワークを入れながら**AL型**で実施しました。使用した13枚のスライドを全て公開します。

<p>平成30年7月全校集会 校長講話</p> <p>「一人の哲学者の言葉と、一つの英単語」</p> <p>2018年7月20日(FRI) H.NAKAJIMA</p>	<p>① ペアワークをやります。</p> <p>② 指示があるまで、辞書等を使用しないでください。</p> <p>③ ALタイマーと古新方式で対話をとめます。</p>	<p>問題1</p> <p>次の(ア)(イ)に入る語の組み合わせについて、正しいものは何番ですか。</p>
<p>問題1</p> <p>(ア)世紀のフランスの哲学者パスカルは、「人間は考える(イ)である」と述べている。</p> <p>①ア7 イ菱 ②ア7 イ葦 ③ア17 イ菱 ④ア17 イ葦</p>	<p>「人間は考える葦である」</p> <p>17世紀のフランスの哲学者パスカルの『パンセ』の中の言葉。 「人間は自然の中で最も弱い一本の葦にすぎない、だがそれは考える葦である。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人間は孤独で弱いが、考えることができることこそ、その偉大さと尊厳がある。 ●自然において脆弱だが、思考する存在としての人間の本質を表現したものの。 	<p>問題2</p> <p>次の英単語の意味をペアで考えてください。辞書等を使ってはいけません。 分からない時は、想像してください(^_^)!!</p>
<h1>GRIT</h1>	<p>それでは、次に英和辞書や英語の電子辞書を使って調べてください。ただし、ネットを使ってはいけません。 ★載っていない時は、前後の単語の意味から想像してください。</p>	<p>GRIT (grit)</p> <p>①砂・小石 ②砂岩 ③(どんな苦難にも耐える)根性・気質 ④(カナダ)自由党員</p> <p>後期生使用の辞書「GENUS」より</p>
<p>GRIT</p> <p>やり抜く力</p> 	<p>結果を出した人たちの特徴 (偉業を成し遂げた人たち)</p> <p>才能 < GRIT (やり抜く力)</p> <p>「情熱」「粘り強さ」</p> <p>★GRITは、後天的に伸ばせる力</p>	<p>GRITを伸ばす方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 興味のあることを見つけて打ち込む 2 失敗を恐れずにチャレンジする 3 小さな成功体験を積み重ねる 4 GRITの強い集団の一員となる
<p>本日の校長講話のまとめ</p> <p>「人間は考える葦である」という17世紀のパスカルの言葉をかみしめ、GRIT(やり抜く力)を大切に、有意義な夏を過ごしてください。</p>	 <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> 	

◆今回、初めて「**ユニバーサルデザイン**」でスライドを作成してみました。